

# 功績者表彰式のお知らせ

シンポジウム終了後、会場を16階に移して植物防疫の発展に寄与された功績者の表彰式及び祝賀会を開催いたします。お時間の許す方は是非ご出席の上、祝福を賜りたくご案内申し上げます。

開催日時 平成30年10月23日(火) 17:00～  
開催場所 「北とぴあ」16階(天覧の間)

## 第33回功労賞受賞者(3名:五十音順)

奥原 國英氏(おくはら くにひで)

職歴 熊本県農業試験場, 同県茶業研究所, 同県農政事務所

- 業績
- トマト栽培のウイルスベクターであるアブラムシ類を捕獲するネットトラップを考案し、予察事業に寄与された。
  - 薬剤抵抗性ハダニ類の防除法として陽熱利用によるハウス密閉処理法を考案し防除法を確立された。
  - スクミリングガイの防除において、初期防除の徹底を図るため防除組織の一体強化に貢献された。

土生 昶毅氏(はぶ のぶたけ)

職歴 東京都小笠原支庁, 同都農業試験場, 同都病虫害防除所

- 業績
- 小笠原諸島(父島, 母島, 聳島)において約10年間に及ぶ不妊虫放飼によるミカンコミバエ根絶防除事業に貢献された。
  - 施設栽培コマツナの害虫防除としてIPM防除技術を確立し、「物理的防除を主体としたハウスにおける減農薬栽培」のパンフレットを作成し環境保全型農業の普及に寄与された。

吉田 浩之氏(よしだ ひろゆき)

職歴 鳥取県農業改良普及所, 同県農業試験場, 同県病虫害防除所

- 業績
- 着色米の原因となるイネ内穎褐変病の病原菌の発見と生態を解明し、防除法の検討に貢献された。
  - イネ白葉枯病に関して、防除薬剤の使用適期と耕種的な防除対策を検討し、総合防除対策を確立された。
  - イネ, ムギ, ダイズ等普通作物の病虫害発生予察業務と防除対策を確立し、その普及指導に寄与された。